

令和6年度まちづくり懇話会

日時：令和6年12月17日（火）18：30～

場所：江差町保健センター（江差町役場内）

令和7年1月6日時点

No	発言者	意見内容	意見に対する当日回答内容
1	A	人口減少の中、必要性を感じられない。選挙権のある町民の意見により多数決で決められないのか。	町議会議員が住民の代表として選出されており、議会を通じて考えている。住民投票という方法もあるが、基本的には議会の議員の皆さんが住民代表として判断いただくというプロセスを経て、進めていきたい。
2	A	津波対策として海のそばにある施設に逃げるのはどうか。高台に逃げると指示した方が良いのではないのか。	住民の皆さんに津波の際、この施設に逃げてもらおうという施設ではなく、津波の際、この施設にいる人が上へ逃げれるよう対策をするもの。
3	B	北の江の島構想というネーミングについて、かもめ島はかもめ島だと思うが、変更することはないのか。	町民や町外の皆さんに知っていただく1つのきっかけとして、この名前を使わせてもらった。かもめ島はかもめ島だと考えているため、どこかの時点で北の江の島という名前は辞めていきたい。
4	B	構想を掲げているのであれば、かもめ島上まで人で賑わうような仕掛けを検討出来ないか。	今までも議論をさせていただいてきた。中々、踏み切れなかった点もあった。かもめ島上に上がる仕掛けは大事な要素であり、考えていかなければならない。
5	B	既存の施設機能をどこまで活かしていくのか不透明である。研修できるスペースはあるのか。	体験スタジオの部分が研修など出来る場所として想定している。
6	B	最近の災害は予想ができないものが多い。この施設の屋上を避難場所と言わない方が良いのではないのか。	1階屋上は北海道が示している津波想定を超える高さにし、さらに2階屋上にも上られるように対応している。津波時の避難場所という想定ではなく、津波が発生した際に、施設に滞在している方が想定される津波の高さ以上の場所に、垂直に避難できるように対応している。
7	C	多額の資金で建設する必要はあるのか。現在ある施設を利活用する方法もあるのではないのか。	莫大な費用だと認識しているが、町にどう波及効果を及ぼすかが大事だと考えている。この施設を通じて町に賑わいを取り戻していきたいと考えている。
8	D	金額は想像つかない規模だが、夢は持ちたい。楽しみのために作ってほしい。	かもめ島は町のシンボルで中心である。この施設を通じて、地域振興に繋げていきたい。
9	E	この施設を建てるなら、既存施設を使って何か出来ないか。	既存施設を使用し、子供の遊び場を実施してきたが、通年利用が出来ないこと、屋外では天候に左右されることもあり、この施設を通じて、親子連れが楽しめる仕掛けとして活用できればと考えている。

令和6年度まちづくり懇話会

日時：令和6年12月17日（火）18：30～

場所：江差町保健センター（江差町役場内）

令和7年1月6日時点

No	発言者	意見内容	意見に対する当日回答内容
10	B	観光客を誘致するには大型トイレが必要ではないか。	そういった視点、観光客の視点を取り入れながら取り組んでいきたい。
11	F	子育て支援と言いながら、授乳室や親から子供が見えるような設計になっていない。	ごもっともな意見です。実施設計の中で利便性が高くなるよう検討していきます。
12	F	物販・飲食スペースでの売り上げ想定や建物の減価償却など想定出来ていない。	町で開陽丸記念館を運営しており、そこにかかる経費を超えない程度で運営していくが、売り上げの想定を含め、事業者の提案による。
13	C	飲食スペース等に入る事業者の見込みはあるのか。	設計と建築と運営を一体となって事業者に公募する（DB0方式）であり、事業者の提案があつてだと考えている。
14	C	新地周辺を大事にしていこう考えはないのか。	エコーを中心に賑わいの創出について、考えていかなければならない。
15	G	DB0方式の場合、赤字の場合は誰が責任を負うのか。	開陽丸記念館にかかる補助は現状維持で継続するが、それ以外は事業者が全て負担する。赤字の場合、町が資金を出す考えはない。
16	H	多額の金額だが、江差らしさがない。ものづくりや加工できるスペースがあってもよいのではないか。	参考とさせていただきたい。事業者選定に向けて判断していきたい。
17	I	どうやって人を呼ぶのか明確にはなっていない。	親子連れにターゲットを絞って、どう経済効果に繋げていくのか仕掛けの部分、先ほどあった江差らしさの個性について、事業者任せにしないよう水準書を作成し提示していきたい。
18	I	現在の従業員等への説明はいつ頃行うのか。	現段階では、どうなるかも見えないため詳しくは説明できないと判断しているが、従業員が不安になっているのを感じたため、現段階で出来る説明をしたいと考えている。
19	J	基本設計まで終わっているが白紙に戻す可能性はないのか。	白紙はないと考えている。この場でいただいた意見を踏まえて考えていきたい。
20	J	白紙に戻らないのであれば、事業費の縮小や個性あるものを検討して欲しい。	建設するのであれば、皆さんの意見をいただいて、作って良かったと思われる施設にしたいと考えてる。
21	J	この構想の中で、釣りする方々に入場料のようなものを徴収する予定はあるのか。	この事業とは直接的な関係はないが、国土交通省の釣り文化振興モデル港に江差港が今年指定され、釣り愛好者の皆さんと保守していければと考えている。入場料を徴収するという考えはありません。

令和6年度まちづくり懇話会
日時：令和6年12月17日（火）18：30～
場所：江差町保健センター（江差町役場内）

令和7年1月6日時点

No	発言者	意見内容	意見に対する当日回答内容
22	J	経済効果について、おおそでも想定しているのか。	現時点で経済効果がどのくらいということをお示し出来ない。事業者選定の段階では、事業者からそういった点も提案いただけるようにしたい。
23	F	公募選定契約が12月から3月となっているが、本日の意見を反映せず進めるのか。	本日の意見を踏まえ、公募に移っていく考えであり、皆さんの意見を無にして進めていくことはありません。
24	F	売上など色々な事が想定出来ていない設計である。一旦、踏みとどまる勇気も必要だと考える。	踏みとどまるという選択肢を1つとして、皆さんの意見をどう解釈して、公募の段階に反映していくか考え、今後の方針を決めていきたい。